

町田市議会議員・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ

納税者主権の政治・リニア新幹線



町田市議会

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-22

☎042-724-2127

2 期連続 1 位 (6 期目)

号泣議員の一般性と特殊性

町田市議会の政務活動費は月額 6 万円です。東京都議会ではその月額が 10 倍に達しており、各県会はその準じる金額です。

ちなみに、私の場合の政務調査費支出は、年 1～2 度、地方に視察する際の出費です。時折、広報紙を発行するものもあります。他にガソリン代の一部、郵送費、資料購入費などに当てていますが、都心や近隣都市に出る交通費などはほとんど自費で間かなくなっています。また、常時発行するこの議会報告の発行印刷費は基本的に自費です。そもそも、町田市議会では、飲食の伴う会合費には政務活動費を一切出さないことになっており、全員が自費参加しています。

私は、その自費の支出の大半を「政治資金」として計上していますが、その収入はほぼ全額が自分自身の寄付です。つまり、ポケットマネーを会計的にデジタル化するため、「政治資金」の扱いをしているわけです。当然ですが、その他、冠婚葬祭費は全額自費で行ないます。

話が戻って、町田市議会では政務活動費の支出に関して、その名先や使途目的、内容等を詳細に分類し記載・公開しており、その領収書も添付しています。今回問題となった自治体議会とは全く違った状況と思っています。



視察先の岡崎市 2013.8.9 撮影

水素エネルギーについて

福田峰之衆議院議員（横浜市緑区・青葉区）よりお誘いを受け、「いま、ぼくらにできること」という講演会に出席しました。お隣の横浜市緑区長津田の施設で開催されたものですが、ゲストは小泉進次郎政務官でした。その小泉政務官の話は、自分が担当する東日本大震災の被災地復興に関するものでした。

福田議員の話は、「水素エネルギー」の利用に関わるものでした。石油や石炭などの化石燃料の高騰による国民や企業の負担、あるいは貿易収支赤字の発生や、原子力発電で生じる放射性廃棄物の処分方法が確立できないこと、あるいは風力発電や太陽エネルギーの利用に関して天候によって発電量に不安定性があることの 3 点の説明がありました。そうした内容から、福田議員は、原発の再稼働で今後のエネルギー不足が解消できるとの考えに関して疑問を否定しない見地がうかがえました。与党議員の中にも、意見の多様性が生じ始めています。

ちなみに、水素をエネルギー源とする燃料電池を使えば、CO2 の発生を無くすことが出来るという利点があると説明されました。日本は京都議定書によっては、CO2 の大幅削減を進めてきたが、その方針が頓挫していることに懸念を持つ考えでした。

正直に言って、私には化石燃料・原発・風力・太陽電池・水素燃料の中でどの選択が正しいか一言では説明しうる見地はありません。しかし、この水素エネルギーの利用拡大は一考に値するものと思います。一般には「燃料電池車」の市販が進めば、もっと「見える化」が進展するのではないのでしょうか。

★ 無所属で活動・市議会は保守連合 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> ユーチューブ <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13 吉田つとむ（市議会議員）

町田市議会議員・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ

セミナー主催・インターンシップ主宰



楽しい社会体験プログラム

携帯QRコード
でブログ閲覧

研修生レポート ⑱ 渡辺 梨菜

私より10年以上前に吉田議員のインターンを経験した社会人の方に、お会いしました。

出身大学は異なりますが、同じ社会体験の先輩にあたるその方は、参議院事務局に国家公務員で採用され、そのお仕事をされています。*（吉田注：いわゆる政府機関の採用でなく、国会が衆議院と参議院のそれぞれにわたり、直接職員として採用するものです）

この訪問時期（国会開催時期）は主に国会の会議開催の運営に関する準備などで忙しくされているようでした。

その方の印象は、朗らかで優しい雰囲気でした。働く女性として素敵だなと憧れる存在です。もともと政治関係のお仕事に興味を持ちいまのお仕事に就かれたというお話を伺い、わたしも興味または得意な分野の仕事を見つけないかと思えます。

これから社会人になることに不安もありますが、仕事にやりがいを感じ、日々の達成感が味わえるのではないかと期待しています。



国会の入り口で撮影したものです

フェリス女学院大学3年生 渡辺 梨菜
(吉田つとむ 第34期研修生)

研修生レポート ㉓ 渡辺 梨菜

オーストリア大使館を訪問しました。11月24日に開催する「クトロヴァッツ コンサートさがまち」公演に大使（あるいは代理の方）のご招待の話をするためです。



日本人職員の方を通じて、公使のペーター・シュトラー様にお話しする機会を得ました。公使はとても明朗な方で、終始みな笑顔だったように思います。公使からは、演奏家のクトロヴァッツ兄弟について様々に説明をしていただきました。クトロヴァッツ兄弟は世界のトップクラスの音楽祭に招待され、活躍しているそうです。

公演以外の話では、大使館の役割、オーストリアや首都ウィーンについての話を聞きました。私は、特に日本では似通った料理がないというオーストリアの食文化に関して興味を持ちました。オーストリア大使館に訪問でき、公使や通訳の方とお話しできたことは、貴重な経験となりました。コンサートの開催で、私ははじめてのピアノデュオを堪能し、音楽への関心をぜひ深めたいと思います。また、将来、是非、オーストリアに行って現地の音楽、そして食を楽しんでみたいと思いました。

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

Mail : yoshidaben@gmail.commobile: yoshidaben@docomo.ne.jp